



新潟県警察

交通部



交通部 交通機動隊

巡査長 2014年採用

警察官を目指したきっかけ

生まれ育った家の近くに駐在所があったこともあり、いつも笑顔で地域住民を見守ってくれていたおまわりさんに憧れを抱いたのがきっかけです。

私は幼い頃からこの新潟県で、一度も交通事故や犯罪に巻き込まれることもなく、当たり前のように安全で安心な日々を過ごすことができました。

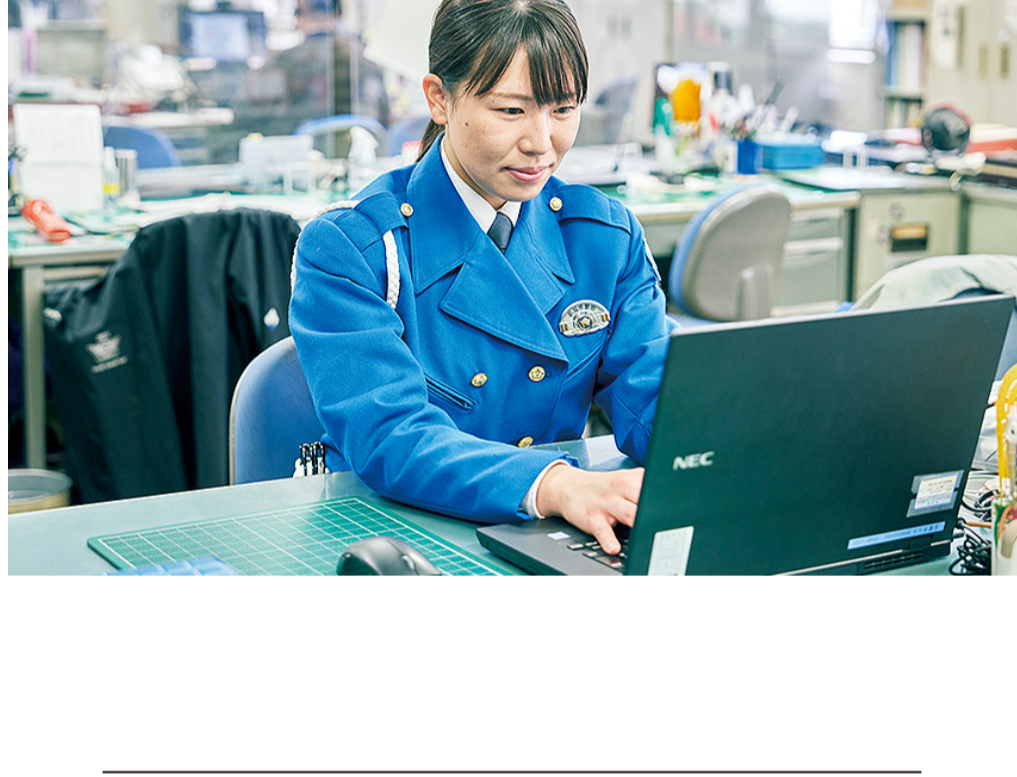
それは、警察官が日々陰ながら私たちを守ってくれていたからであり、私もまた同じように家族や大切な人、生まれ育った新潟県の安全を守りたく、警察官を目指しました。



現在の仕事とやりがい

主に白バイに乗車し、一件でも多くの交通事故を未然に防ぐために、交通事故に直結する悪質な交通違反の指導取締りなどを行っています。

交通指導取締りで感謝されることは少ないですが、取締りをした運転手さんに、何が危険でなぜ取締りをしているのかを説明し、「今後気を付けます。ありがとうございました。」などと理解や感謝の言葉を得られた時には、この先起きていたかもしれない交通事故を未然に防ぐことができよかったですとやりがいを感じます。



“当たり前の日常を守る”ことへの意識の変化

警察官になり、悲惨な交通事故や卑劣な犯罪により穏やかな日常を一瞬にして奪われ、悲しみ苦しむ人の姿を目の当たりにして、私が今まで平穏な日々を当たり前のように過ごしていたことはとても幸せなことだったのだと感じるようになりました。

事件事故で幸せな日常を奪われ、悲しい思いをする人をこれ以上増やさないためにも、警察官として日々の活動に邁進し、県民の皆さんの当たり前の日々を守り抜きたいと強く思うようになりました。



メッセージ

警察官という仕事は、大切な人や街を守ることに直結している素敵な仕事だと思います。

つらく厳しいこともありますが、時々かけてもらえる感謝や応援の言葉や、白バイやパトカーに笑顔で手を振ってくれる子どもたちの姿からは、仕事を頑張るための活力をもらえて、とてもやりがいを感じます。

ぜひ一緒に警察官として、誰もが安心して暮らせる新潟県を守りましょう。